



UBE LIONS CLUB
Meeting Report

第1472回例会

2020年 9月11日 (金)

於/ANAクラウンプラザホテル宇部

19:00~20:30

国際協会モットー
アクティビティスローガン
ガバナースローガン
会長テーマ

We Serve われわれは奉仕する
光と愛を
全てに感謝、感謝 We Serve
顔を挙げて前を向いて

- | | | | |
|----------------|----|-----|------|
| | 司会 | 副幹事 | 花村泰成 |
| 【開会ゴング並びに開会宣言】 | | 会長 | 尾崎輝彦 |
| 【国旗に敬礼】 | | | |
| 【国歌・ライオンズヒムの歌】 | | | |
| 【会長挨拶】 | | 会長 | 尾崎輝彦 |
| 【承認事項】 | | 会長 | 尾崎輝彦 |
| | | 幹事 | 阿部正義 |
1. 4~7R 献眼・献血研修会のご案内

日時	10月3日(土)
	登録受付 13:00~13:30
	研修会 13:30~15:40
場所	山口県セミナーパーク
登録料	1,000円/1人
出席者	保健福祉(GST)委員長 泥谷卓央
 2. 第3回スポーツリクリエーション(ボウリング大会) 代替え収支予算書(案) 【別紙】
 4. 11月第1例会の変更について

日時	11月1日(日)
場所	宇部まつり会場(献眼登録啓蒙運動)
	↓
日時	11月5日(木) 19:00~
場所	ANAクラウンプラザホテル宇部
 5. レバノン大爆発災害指定へのお願い 【別紙】
 「一杯のラーメン代をペイルートへ」 500円×52名=26,000円(事業費より拠出)

【幹事報告】

幹 事 阿部正義

1. 薬物乱用防止教育認定講師養成講座（ご案内）

日 時 10月10日（土）
 受 付 12：30～13：00
 講 座 13：00～16：30
 場 所 岩国市民文化会館
 登録料 4,000円／1人

2. 令和2年7月豪雨災害復興支援金寄付について（再度）

【別紙】

会長一任の承認を頂いておりますので、添付資料の通り1,000円×52名=52,000円
 を支援金として送金致します。（事業費より拠出）

【語らいの時間・自由発言タイム】

【理事会・委員会報告】

計画大会理事会	9月 9日（木）中止	於／ANAクラウンプラザホテル宇部
GST委員会	9月 9日（水）中止	於／ANAクラウンプラザホテル宇部
定例理事会	9月10日（木）中止	於／ANAクラウンプラザホテル宇部

【クラブ行事予定】

GMT委員会	9月16日（水）中止	於／ANAクラウンプラザホテル宇部
--------	------------	-------------------

【事務局運営委員会】

【趣味の会の報告】

【テールツイスター活動】

テールツイスター	金重泰夫
副テールツイスター	田村辰夫

【受領物】

【添付物】

【配布】

【出席率の発表】

GMT委員長 脇本政俊

【また会う日まで】

【閉会宣言並びに閉会ゴング】

会 長 尾崎輝彦

前例会日より
 （9月3日）

正会員	48名	欠席者	0名
出席率	100%	修正	100%
欠席者			
他クラブMU			
MU者			
無届欠席			

次回例会

10月1（木） 19：00～

CN例会

ANAクラウンプラザホテル宇部

第3回 スポーツレクリエーション代替案収支予算書(案)

2020.9.8

保健福祉委員会

委員長 泥谷卓央

新型コロナウイルスの影響でセルフ岡の辻さんより、今回のボウリング大会は無しにしてほしいとの連絡があり、止む無くボウリング大会は中止としましたが、岡の辻さんより、マスクと消毒液が不足しているので、是非現物の寄付をお願いしたい旨連絡がありましたので、予算案を作成する次第です。

収 入		支 出	
・ スポーツレクリエーション (アクティビティ予算より)	200,000	・ マスク	70,000
		・ 消毒液	70,000
		・ 予備費	60,000
合 計	200,000	合 計	200,000



一般社団法人日本ライオンズ 〒104-0028 東京都中央区八重洲2-6-15 JOTOビル9階
Phone: (03) 6262-1203 Fax (03) 3241-4388 E-mail: jlc@jade.plala.or.jp

2020年8月31日

各複合地区ガバナー協議会議長 様
各地区ガバナー 様

一般社団法人日本ライオンズ
理事長 巖名 安宿

レバノン人爆発災害指定へのお願い

急時 去る8月28日に開催されました第1回執行理事会において報告が
ございました備前支援要望につきまして、至急皆さまと相談の上、各クラブへ
迅速して頂きたいと存じます。 早々

添付： 執行理事会資料一式（計7枚）

jlo@jade.plala.or.jp

差出人: m-sugawara@almond.ocn.ne.jp
送信日時: 2020年8月20日木曜日 12:36
宛先: jlo@jade.plala.or.jp
件名: FW: バイルート爆発事故 緊急支援のお願い



iPadから送信

転送されたメッセージ:

差出人: 山田 實紘 <yamada@kizawa-memorial-hospital.jp>
日時: 2020年8月17日 10:11:32 JST
宛先: 1819MD337識名 CC殿 <nobu4kina@ezweb.ne.jp>, sugawara_jlo@yahoo.co.jp
Cc: sugawara_jlo@yahoo.co.jp, Yoshiko Merz <Yoshiko.Merz@lionsclubs.org>
件名: バイルート爆発事故 緊急支援のお願い

識名理事長

レバノンのライオンズより以下の通り支援要請がきております。LCIFからすぐに支援金を送ったと聞いておりましたので安心しておりましたが、1万ドルのみとのこと。ヨーロッパのライオンズは単独で支援を始めております。OSEALもこれに参加すべきですし、特に日本、台湾、韓国は主導的立場にあると思います。

添付した記事はUNHCR(国連難民高等弁務官事務所)からの支援依頼の記事です。

https://www.japanforunhcr.org/jp/lebanon?utm_source=google&utm_medium=cpc&utm_campaign=JA_JA_UNHCR_Generic_Lebanon&gclid=EAlaIqobChM15K2t0IW6wIVmR0rCh26vwHEAAYASAAEgK1KvD_BwE緒方 貞子氏は日本人初の国連難民高等弁務官として世界の難民の保護と救済に活躍されました。UNHCRが行動を起こしている意味は、この爆発事故により多くのシリア難民が犠牲となっているからです。広島原爆投下後最大の爆発であり、その際に大きな白いキノコ雲が勢いよく立ち上がったことで、バイルートシマと言われています。このような惨状に対し、日本のライオンズが協力しないわけにはいきません。LCIFからの100万円では余りにもお粗末です。

「一杯のラーメン代をバイルートへ」

ワンコイン500円を日本のライオンズが力を合わせて支援したいと思います。
どうぞ宜しくお願い致します。

1/7

山田

Dear PIP Dr. Yamada san,

世界中が大変な状況にあります、お元気にお過ごしのことと存じます。
ご存知のように、先週私の故郷レバノンのベイルートで悲劇的な災害が発生し、約200人が死亡、私の娘を含む6000人以上が負傷し、多くが深刻な状態で、数十人の行方不明者がいます。
その後、街では約30万人の人々が家にいられない状況です。窓やドアがないといった比較的に軽いものから、いつ崩壊するかわからないといった深刻な被害を受けた建物まであります。爆発は非常に凄まじく、広島と長崎の爆発以降、史上最強と考えられており、ベイルートシマとも呼ばれています(広島の原爆投下2日前にベイルートで起こった爆発で、その際に大きな白いキノコ雲が勢いよく立ち上がったということで、ベイルートと広島をくっつけたのだと思います)。

レバノンのライオンズ351地区は、支援を必要とする人々に、日々温かい食事や医療援助等を届ける責任を負っています。しかし、「Back Home」をテーマにした大規模プロジェクトでは、基本的に冬の前に約3000戸の住宅を復元し、最小限の人間の尊厳をもって自宅に戻ることができるようにします。プロジェクトの詳細は完全にライオンズの管理下にあります。

LCIFは既に世界中のライオンズにレバノン災害基金への寄付を要請していますが、10,000ドルほどです。もちろん、私の地区ではライオンズや地区が直接送金したい場合に備えて、特別な銀行口座を開設しています。

ヨーロッパのいくつかの複合地区は、ドイツを中心に6日間で10万ドルを集め、翌日にはさらに多くの誓約をしています。スウェーデンも5万5千ドル、ノルウェーは3万3千ドル、ブラジルは2万ドルなど、イタリア、フランス、フィンランド等も続きます。

レバノンのライオンズとレオを代表して、PIP山田先生と寛大な日本のライオンズに、ライオンズとレバノンの人々を支援してくださいようお願いします。
ニーズは非常に大きく、私たちは偉大な日本のライオンズが先導を取ってくださいことを期待しています。

また、台湾の指導者たちともご支援の話をさせていただきたく存じます。
チョイさんに韓国からの支援を頂けるかどうか尋ねてみます。

ご不明な点がございましたら、お知らせください。

We Serve

Salim Moussan, PID
Special Advisor, Lebanon Disaster Relief Committee
District 351

From: Salim Moussan <salimthellon@gmail.com>
Sent: Saturday, August 15, 2020 3:30 AM
To: PIP Dr. Jitsuhiro Yamada <yamada@kizawa-memorial-hospital.jp>
Subject: Beirut Explosion

2/7

各ライオンズクラブ会長 様

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、ご業は終業のご心配を賜り、厚く申し上げます。

早速ですが、下記の内容が日本ライオンズより届きましたのでご確認いただけますようお願い申し上げます。

なお、下記支援会に申しましては追加ではございませんので、各クラブにてご検討いただけますようお願い申し上げます。

MD336-A3C3地区と致しましては各25万円で、337-F地区（第6）へ合計100万円を7月28日に送金済みです。

今後とも毎年卒宜しくお願ひ致します。

336-F地区ガバナー 澤 辰水

2020年8月31日

全日本複合地区330～337

各複合地区ガバナー 斎藤典義 様

各地区ガバナー 様

(社)日本ライオンズ理事 斎藤 安信

LCIF理事 鈴木 智男

LCIF全日本エリアリーダー 菅原 照雄

LCIF西日本エリアリーダー 丸山 了彦

LCIF東日本エリアリーダー 大石 誠

令和2年7月豪雨災害復興支援金寄付のお願ひについて

盛岡の線、貴地区に於いては益々のご隆盛の事と、御喜び申し上げます。

さて、8月4日に開催されました社員総会にて、この度の九州熊本地区をはじめ中部日本、東北地方に多大な被害を与えた令和2年7月豪雨災害について、復興支援金として各クラブからLCIFへの災害指定寄付による協力をお願いすることが決定されました。

既に、LCIFでは大災害交付金として10万ドル、日本ライオンズからも880万円の支援が決定されていますが、引き続き長期的支援が必要な被災地のため、各ライオンズクラブの倶楽部主会員一人あたり1000円をクラブ寄付としてとりまとめ、ご協力いただきたく、つきましては、各ガバナーより所属クラブ会長宛に、早急にご連絡いただきます様お願い申し上げます。

なお、寄付申請手続きにつきましては、各クラブより直接対応するようお願いいたします。連絡先などは添付の寄付報告書式に記載がありますので、各地区キャビネットよりクラブに配付ください。

あらためて、ご支援ご協力の程、お願い申し上げます。